

令和2年度事業報告

概要

令和2年度は、基本理念（自主・自立、共働・共助）のもと、新たに策定した「第三次中期基本計画」に基づき、就業機会の拡大と「高齢者の活躍の場の創出」や「家事福祉援助、子育て支援事業、農作業部門」を重点に、各事業を前年度から継続して取り組むこととしていました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態に見舞われ、特に上半期では、会員の減少や就業機会の低下が顕著に現れました。

そこで、新規会員確保のため、入会説明会を毎月2回実施することとし、下半期では従来の「一人一会員の口コミ勧誘」の取り組みやPR活動を再開しました。その結果、新規会員114人が入会しましたが、年度末会員数は、952人（対前年度比38人の減）で3年ぶりの減少となりました。

請負・委任業務は、履行期間が1か月未満の受注が前年度と比較して半減したものの、1か月以上3か月未満の受注が約2割増加しました。

業務の実績として、請負・委任業務は、受託件数8,919件、契約金額363,388,880円（対前年度比約7.0%の減）、派遣業務は、受注件数88件、契約金額111,835,896円（対前年度比約7.1%の減）となりました。

会員へ知識・技能・安全の向上に繋がる研修の場として、刈払い機作業安全衛生講習会や自動車安全運転研修会等を、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行ったうえで実施しました。

また、草刈りや剪定作業中の事故を防止するため、年間を通して安全パトロールを実施し、ルールの順守と安全意識の向上を具体的に呼び掛け、事故防止に努めました。

しかしながら、傷害事故が8件、賠償事故が6件発生し、傷害事故は減少したものの、物損事故が倍増しました。

今後、シルバー事業を拡大・発展させていくにあたっては、新型コロナウイルス感染症に関する情報を的確に捉え、感染防止対策を万全に講じたうえで、これまでの各種事業を継続して取り組んでいくほか、啓発・宣伝活動に一層注力するとともに、研修・講習会等の開催により、会員個々の更なる資質向上にも努め、地域に存在感のある魅力あるセンターづくりに努めてまいります。

I シルバー人材センター事業

1 会員及び事業実績

(1) 令和3年3月31日現在

区分	男性	女性	合計
会員数	533人	419人	952人
就業実人員	423人	344人	767人
就業率	79.4%	82.1%	80.6%

(2) 事業実績(請負・委任、派遣)

区 分	公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
請負・委任	120,451,027 円	110,498,530 円	132,439,323 円	363,388,880 円
派 遣	6,593,935 円	105,241,961 円	0 円	111,835,896 円
合 計	127,044,962 円	215,740,491 円	132,439,323 円	475,224,776 円

2 請負・委任による事業

(1) 事業実績

区 分	公 共	民間事業所	一般家庭	合 計	
受託 件数	2年度	702 件	1,793 件	6,424 件	8,919 件
	元年度	705 件	2,134 件	6,661 件	9,500 件
契約 金額	2年度	120,451,027 円	110,498,530 円	132,439,323 円	363,388,880 円
	元年度	123,480,362 円	133,269,282 円	134,024,765 円	390,774,409 円

(2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	19		373	2,166,203	
事務的職業	94		2,486	6,604,547	
販売の職業	3		3,021	3,343,288	
サービスの職業	394		22,235	87,738,024	
保安の職業	0		0	0	
農林魚業の職業	3,106		12,217	80,109,834	
生産工程の職業	136		783	1,399,862	
輸送・機械運転の職業	0		0	0	
建設・採掘の職業	86		242	3,093,129	
運搬・清掃・梱包等の職業	2,937		41,679	178,933,993	
合 計	6,775		607	83,036	363,388,880
令和元年度	7,223		689	89,532	390,774,409

3 一般労働者派遣事業

(1) 事業実績

区 分	公 共	民間事業所	一般家庭	合 計	
受注 件数	2年度	11 件	77 件	0 件	88 件
	元年度	11 件	102 件	0 件	113 件
契約 金額	2年度	6,593,935 円	105,241,961 円	0 円	111,835,896 円
	元年度	7,845,612 円	112,498,460 円	0 円	120,344,072 円

(2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受託件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	0		0	0	
事務的職業	38		403	2,932,691	
販売の職業	12		298	1,545,573	
サービスの職業	301		13,548	56,203,800	
保安の職業	0		0	0	
農林漁業の職業	7		221	1,459,829	
生産工程の職業	108		2,042	14,209,751	
輸送・機械運転の職業	11		145	549,681	
建設・採掘の職業	0		0	0	
運搬・清掃・梱包等の職業	174		8,496	34,934,571	
合 計	651		248	25,153	111,835,896
令和元年度	708		271	28,893	120,344,072

※就業実人員数には、請負業務に就業した会員も含まれる。

4 職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事、又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する市内の高齢者を対象に行う有料職業紹介はありませんでした。

5 講習会の開催

香川県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という）主催の造園、調理補助、学童保育など 12 講習会（受講者 27 人）を実施しました。

また、当センター主催の刈払い機作業安全衛生講習会（受講者 16 人）、自走式草刈機メンテナンス研修会（受講者 13 人）、衛生講習会（受講者 6 人）、健口講習会（受講者 18 人）を開催しました。このほか、交通安全教室（参加者 39 人）、自動車安全運転研修会（参加者 15 人）、手芸講座（受講者 20 人）、うたごえサロン（参加者 16 人）を開催しました。

6 普及啓発

市の「広報丸亀」やセンターの機関誌「輝き」に定期的に掲載するとともに、県連合会作成の啓発ステッカーを公用車に貼りつけ、会員の入会促進を図りました。

7 安全・適正就業の推進

安全就業委員会を開催するとともに、委員による就業現場の巡回と安全指導を行い、安全就業の徹底と環境整備に努めました。また、シルバーの機関誌「輝き」を通して、会員の健康管理と安全就業を呼び掛けました。

適正就業については、ローテーション就業や請負業務から派遣業務に切り替えるなど適正就業の推進に努めました。

実績 就業場所 9カ所 対象者 17人

8 就業分野の開拓・拡大

就業機会の開拓・拡大、また新しい分野の就業機会と継続した受注の確保を図るため、次のとおり営業活動を実施しました。

(1) 営業活動

企業や各種団体及び家庭を訪問し、就業機会と継続した受注の確保や会員勧誘を行うため、役員・会員6名による営業活動を行うとともに、専門部会委員や会員によるPR・勧誘活動等を行いました。

実績 1,006件 (うち面談件数 74件)

(2) サポート事業の企画・実施

役員・会員7名により資質向上を図る研修会等を企画・実施しました。

実績 会議 3回、 衛生講習会等 3回 参加者数 24人

(3) 輝き食堂の営業活動

週2日(火・金曜日)営業し、弁当の配達(約900食)も行いました。

9 入会説明会、相談・情報提供

入会説明会は毎月2回開催し、早期就業に繋げる臨時の説明会も実施し、併せて就業等に係る相談や情報提供を実施しました。

実績 開催回数 24回、 参加者数 122人、 会員登録者 114人

10 社会参加活動の推進

コミュニティまつり等への参加は、コロナウイルス感染防止対策の一環として、まつり自体が中止されたため、例年の活動ができませんでした。

11 指定管理事業

市の指定管理者となっている「自転車駐車場5施設」は、年間延べ約350,000台の利用があり、利用者に認められる施設として、利便性はもとより安全対策や清掃・美化に積極的に取り組みました。

また、会員の就業機会拡大と併せ、声かけなど地域とのふれあいを深め、シルバー事業の普及啓発にも繋げています。

12 その他の事業

近隣住民の方へ「食のサービス」を提供するため、毎週火・金曜日に「輝き食堂」を開設し、弁当の配達や野菜等の販売を実施しました。

また、新たに手作りのマスクやマイバックなども販売し、好評を得ております。

Ⅱ 法人管理事業

1 会員の増強等

会員の確保が最も重要なことから、コロナ禍ではありましたが、特に下半期は新規就業開拓の営業活動と併せた入会の勧誘など直接勧誘を行い、会員の増強に努めました。

また、入会の承認を理事会から理事長が行うことに変更し、早期の入会と就業機会の提供に努めました。

その結果、令和3年3月末現在の会員数は、男性533人、女性419人の計952人でした。これは3年ぶりの減少で、現在もコロナ禍の影響を受けていますが、今後も会員の増強に取り組んでまいります。

2 公益法人としての対応

香川労働局、香川県、県連合会及び公認会計士から指導・助言を受け、公益法人として適切な運営に努めるとともに、県内の各シルバー人材センターとの連携により、円滑な事業運営に取り組みました。

3 諸会議の開催

(1) 定時総会

5月27日、丸亀市シルバー人材センター会議室で開催し、会員734名(委任状を含む)が出席しました。

(2) 理事会等

理事会は、4月20日、5月8日、7月30日、9月25日、11月26日、1月28日、3月18日の7回開催しました。